

令和5年度 第1回 浜松市立北浜東部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年4月20日（木） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立北浜東部中学校 会議室
- 3 出席委員 太田 高史、河合 晴夫、池沼 純子、大石 文子、松島 正、長谷川 純子、堀 律子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 鈴木（北浜南部協働センター）
- 6 学 校 徳田弘子（校長）、井口崇光（教頭）、山下孝二（教務主任）、長谷川毅（CS担当）、木村美奈子（CSディレクター）、坪井宏之（1年学年主任）、今水慎也（2年学年主任）、関上洋靖（3年学年主任）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
 - （1）議長の選出について
 - （2）令和5年度の学校運営方針について（熟議）
 - （3）令和5年度のコミュニティ・スクールの活動について（熟議）
- 9 会議録作成者 CSディレクター 木村美奈子
- 10 会議記録
司会の方から、委員総数7人のうち7人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）議長選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、太田会長を議長に推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

（2）令和5年度の学校運営方針について

校長から、学校運営基本方針について説明があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

- ・コミスクの活動の中でもメリハリを付けて指導をしていきたい。

（太田委員）

（3）令和5年度のコミュニティ・スクールの活動について

1年生

- ・5月19日にさつまいもの苗を植える。

企画書に記載されている。

（池沼委員）

企画書を書くことで必要事項が明確になっている。

（太田委員）

ボランティアの人数が多すぎても、少なすぎても困る。

みんなで「人の為になる」努力をしていこうと思う。

（松島委員）

松島さん中心に企画書について、学校支援コーディネーター、教員と詳細を詰めていこうと思う。

(太田委員)

2年生

- ・SDGsや職業講話で、地域の方に話をしてほしいと考えている。

(学校)

職場体験の授業の事で、夏休み期間中に学校支援コーディネーターが動く可能性があるかもしれない、という事を承知した。

(大石委員)

学校始動で企画書が上がった時点で行動に移す。

以前先走ってしまった事があったから反省した。

(池沼委員)

学校支援コーディネーターとしての流れを確認した。

3年生

- ・面接指導をお願いしたい。

(学校)

生徒たちに面接指導をする事を楽しみにしている。

(太田委員)

ボランティアの関係で遅くとも、12月中旬には打合せをしたい。

(大石委員)

企画書=GO!

企画書が出た時点で、学校支援コーディネーターが動き出す。

学校運営協議会に合わせて企画書を出してくれると助かる。

昨年度は、学校より要望していた琴の授業が予定より遅れてしまい、コマ数も少なくなりました。

(池沼委員)

協働センターで琴の講師の予約は出来るのか。

(大石委員)

ないと思う。

(協働センター)

- ・持続可能な授業は、今年度も継続していくのか。単発だったのか。

企画書を早く出してくれたら学校支援コーディネーターが動きやすい

(長谷川委員)

状況に応じて無理なく続ける事が、持続可能なコミュニティ・スクールにつながると思う。

生徒や講師の方々が来て良かった、やって良かったと思えるようにしたい。

(学校)

昨年度裁縫の講師で来てくれた、おばあちゃんが学校に来て生徒に接したら元気になった。

お礼に授業の時の写真をプレゼントした。おばあちゃんからお礼のお手紙を頂いた。

(池沼委員)

- ・2年間コミュニティ・スクールをやって、自己肯定感が上がった。

(河合委員・池沼委員)

・校則の見直しについて、途中報告

1年生がスムーズに移行できるように、生徒間で話合いの途中。

生徒同士で話合いを行っている為、歩みがゆっくりになってしまうが、みんなで話合うことを大切にしたい。

(学校)

・発達学級の生活の単元にて、コースターや裁縫の授業で作成した小物を販売している場所が分からなかった。

販売方法を工夫していけたらいいと思った。

(堀委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、次回会議は2023年7月4日(火)北浜東部中学校 会議室で開催する旨の報告があった。